

主な内容

- 2～5面
 - ・一般質問
 - ・常任委員会審査報告
 - ・特別委員会中間報告
- 6面
 - ・議決結果一覧
 - ・陳情



▲グランドオープンを迎えた府中駅南口の複合ビル「LESIGNE (ル・シーニュ)」

平成29年第2回定例会 府中市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例など 26議案を審議

平成29年第2回市議会定例会は、6月12日から28日までの17日間の会期で開催されました。
市長提出議案は、「府中市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例」「農業委員会委員の任命の同意について」など26件を審議した結果、可決4件、同意22件となりました。
また、陳情2件が審議されました。

今定例会で市長から、「府中市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例」についての議案が提出されました。
この議案は、道路占用料の見直しに伴い、所要の改正を行うものです。
主な改正内容としては、「占用物件の工作物の欄に『郵便差出箱及び信書便差出箱』の文言を追加する」「現在の地下埋設管の実態に応じた管径区分とするため、外径の区分を細分化する」「道路法施行令第7条第4号に掲げる工事用施設及び同条第5号に掲げる工事用材料について、単位を年額から月額へ見直す」等に改めるものです。また、占有者の負担が急激に増大することを避けるため、経過措置を定めることとしています。
建設環境委員会で審査され、質疑に対し、「受益者負担をより適正に求める必要性がある」という考えに立ち、区分の変更や占用料の見直しについて試算し、準備が整ったため、この時期に見直しを行った」「改正による金額の影響については、経過措置終了後の金額で、5000万円程度の収入増になるものと試算している」「他市の状況については、調布市や武蔵野市などが見直しを行っている」「今後の占用料の見直しについては、3年に1度行われる固定資産の評価替えの時期と考えているが、経過措置を設けていることもあり、33年度から検討に入りたいと考えている」等の答弁がありました。

委員から、「改正により占用料が3倍近く増えてしまうものもあるが、経過措置を行うといった占有者への対策も考え、対応しているため、本案に賛成する」「実情に合った料金体系で行っていく必要がある」と考え、本案に賛成する等の意見がありました。
審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定し、最終日の本会議において、建設環境委員会委員長から審査報告があり、審議の結果、全会一致で可決されました。

人事議案

定例会最終日の本会議に市長から農業委員会委員の任命の同意を求める議案、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求める議案、人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

■農業委員会委員

- 朝倉 泰則 氏 (63歳)
- 石阪 脩 氏 (70歳)
- 市川 耕作 氏 (67歳)
- 伊藤 久夫 氏 (65歳)
- 川辺初太郎 氏 (69歳)
- 河内 邦男 氏 (66歳)
- 小林 茂 氏 (65歳)
- 澤井 泰造 氏 (68歳)
- 田中 繁 氏 (66歳)
- 田中 仁志 氏 (51歳)
- 都築 一 氏 (65歳)
- 戸塚 孝 氏 (59歳)
- 松村 良夫 氏 (64歳)
- 榎本 重雄 氏 (48歳)
- 菊池 伸明 氏 (44歳)
- 小牧 直子 氏 (66歳)
- 平田 佳子 氏 (64歳)
- 志水 清隆 氏 (76歳)
- 千金楽千詠 氏 (56歳)
- 筒井 敏彦 氏 (71歳)
- 小林 勤 氏 (65歳)
- 藤澤 弥生 氏 (65歳)

定例会日誌

(次の日程で開催しました)

<6月>

- 12日 本会議 (委員会付託等)
- 13日 " (一般質問)
- 14日 " (")
- 15日 総務委員会
- 16日 文教委員会
- 19日 厚生委員会
議会運営委員会
- 20日 建設環境委員会
- 21日 基地等跡地対策特別委員会
- 22日 再開発対策特別委員会
- 26日 市庁舎建設特別委員会
- 28日 本会議 (常任・特別委員会審査報告等)